



## 今 何をする時か

校長 井手口 勉



211人でスタートした令和4年度の下水流小学校ですが、1学期の終業式まで1ヶ月を切りました。子供たちはそれぞれ、年度当初決めた自分の目標に向けて日々頑張っています。目標を達成できそうだなという子も多いなか、あれ、このままでは一学期の目標が十分達成できないかもしれない、ラストスパートを頑張らねばという子もいるようですが、これからの大切な時期をしっかりと過ごしてほしいです。

学校では、授業中先生の話を中心して聞き、一生懸命考え、課題を解決することを中心においています。今、子供たちは「自立への基礎」を学んでいます。いつまでも先生や保護者が助けてあげることができません。自分で考え、周囲とコミュニケーションを図っていく必要があります。そのためには自らやる気を出し、課題に取り組む力を身に付ける必要があると考えます。

学校のグランドデザイン内の「下水流小学校のあいうえお」で「い：いまやるべきことがきちんとできる学校」を本年度の重点事項としました。子供たちに「今、何をするべきか」を問い、考えさせるようにしています。そのため、教職員が再度学習のしつけや学び方の指導を改めて最重要として取り組んでいこうと確認しました。素晴らしい面がたくさんある下水流っ子が、生涯にわたって学び、自立し、成長できるように指導するべき点はしっかり指導してまいります。そのことが、子供たちの学びによる充実感や自己肯定感を高めることに必ずつながると信じています。

ご家庭や地域でも「今何をやるべき時か」という視点で子供たちにお声かけいただき、家庭での学習や生活を確かめていただくと大変ありがたいです。しっかりと1学期をまとめるため、一緒に頑張ってみましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

## たくさんの「ありがとう」を見つける ～5年生集団宿泊学習～

6月1日(水)から1泊2日の日程で、5年生が集団宿泊学習に行きました。青年の家での活動は、レクリエーション活動や野外炊飯、制作活動といった体験活動や集団生活を通じて、自然に親しんだり、公衆道徳を体験したりすることなどをねらいとしています。

今回の宿泊学習のめあてには、たくさんの「ありがとうございます」を見つけるというものもありました。普段の生活の中では、家の人にやってもらうことが「当たり前」になっていることがたくさんあります。しかし、青年の家での生活の中では、自分でやったり、友達と一緒に取り組んだりすることが求められます。家の人の大

変さ、友達の優しさ、頑張ってきたときの喜び・・・そして、そこにたくさんの「ありがとう」が生まれた1泊2日となりました。

野外炊飯の様子。飯ごうを使ってご飯を炊くのはもちろん、マッチで火を付けることも初めてという児童も見られました。苦労して作り上げたカレーの味は格別でした。



モルックというスポーツをご存じですか。木の棒を投げて、木製のピンを倒すゲームです。どのピンを何本倒すかで勝負が左右されます。勝負の行方に大盛り上がりでした。



## ようこそ先輩 ～高尾野中学校職場体験～

5月24日(火)から3日間、高尾野中学校の2年生2名が、下水流小学校で職場体験学習を行いました。

学校のいろいろな仕事を体験してもらう中で、授業のサポートにも入ってもらったり、プール掃除を一緒に頑張ってもらったりしました。小学生との交流に少し緊張が見られましたが、いろいろな活動に積極的に関わる様子も見られ、児童と一緒に楽しく過ごす様子が印象的でした。今回の経験が、2人の進路に少しでも役に立つことを願っています。2人の先輩、ありがとうございました。



## 学校の環境をよくするために ～PTA美化作業・CGの整備～

下水流小学校は、緑の多い、自然豊かな学校です。その素晴らしい教育環境を保つために、PTA事業部の皆さんを中心に美化作業を実施しました。多くの保護者の皆さんや6年生の児童に協力いただき、草刈りや側溝の清掃を行いました。おかげで気持ちよく教育活動を行うことができます。

また、天辰百花園の協力をいただき、学校の道路沿いにある花壇(コミュニティ・ガーデン)の整備を児童と一緒に行いました。多くの花の苗をご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



## いざというときに～引き渡し訓練～

地震・津波を想定した避難訓練、原子力災害を想定した引き渡し訓練を行いました。

地震・津波の被害といえば、2011年の東日本大震災のことが思い出されます。地震が起きたときに慌てず身を隠したり、津波発生に備え、高いところに避難したりする訓練を行いました。

また、地震による川内原子力発電所の事故を想定した引き渡し訓練も実施しました。雨の降る中でしたが、スムーズに引き渡しを終えることができました。

いざというときにどのように行動するか、ご家庭でも話題にしていただけるとありがたいです



## 子供の話を「聴く」こと

相手の話を「聞く」のではなく、しっかりと耳を傾けて「聴く」ことは、子供のコーチングのもっとも基本的な手法の一つと言われます。親子関係でいうと、子供の話を聞くことの重要性は、「あなたが存在しているだけでうれしい」というメッセージを子供に伝え、その存在を認めるということにつながります。

途中で口を挟まずに、最後まで話を聴くことには想像以上のエネルギーを使います。お仕事をされている方や小さいお子さんがいらっしゃる方ならなおさらです。しかし、それがきちんとできると、子供は「自分の存在が認められた」と感じ、親のメッセージは子供の心にしっかりと届くことにつながるでしょう。(こどもまなび☆ラボ 参考)



7月の行事予定です。変更の可能性もございます。後日配布される案内や通信等で詳細をご確認ください。



1日(金) B校時

4日(月)～水泳参観週間

5日(火) B校時 児童代表委員会

スクールカウンセラー来校

7日(木) 学校保健委員会 学級PTA

8日(金) B校時

11日(月) ALT来校

12日(火) B校時 クラブ活動

15日(金) B校時 着衣水泳

19日(火) B校時 AEA来校

20日(水) 終業式 いずみ号来校